

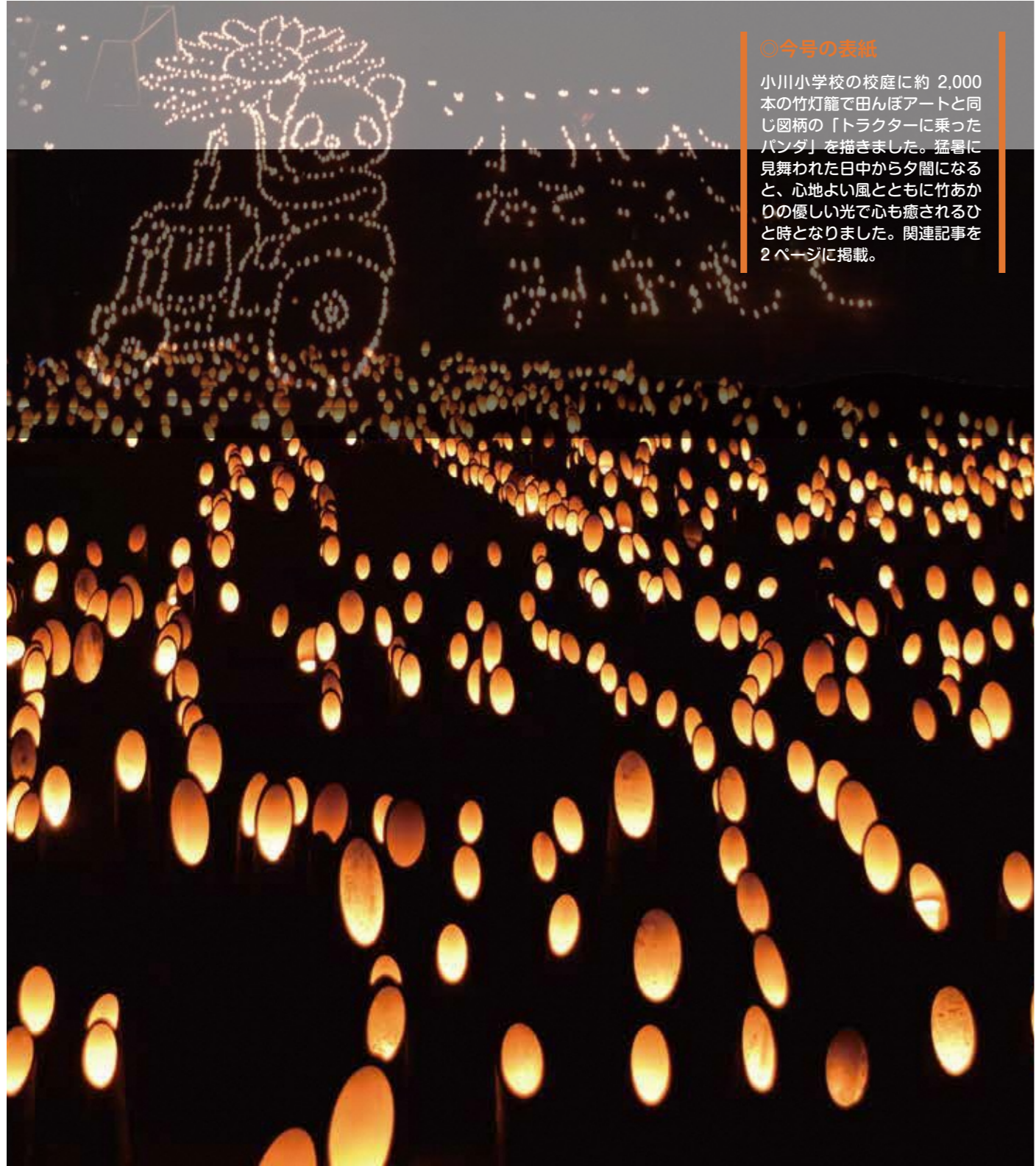
たてこし

生きがいとふれあいに満ちた心豊かな暮らしのあるまち 館腰

vol.
29
2019.12.15 発行

◎今号の表紙

小川小学校の校庭に約 2,000本の竹灯籠で田んぼアートと同じ図柄の「トラクターに乗ったパンダ」を描きました。猛暑に見舞われた日中から夕闇になると、心地よい風とともに竹あかりの優しい光で心も癒されるひと時となりました。関連記事を2ページに掲載。



地域の歴史資料

7 熊登遺跡

館腰地域まちづくり協議会

事務局 富樫秀之



今年の4月21日に行われた熊登さくら並木健康ウォークの際に、熊登遺跡から出土した個人所有の出土品を熊登集落センターに展示していただきました。完形品の縄文土器などとても貴重な資料ですが、特に土偶や石棒、石剣、独鈷石など祭祀儀礼に関する第二の道具と呼ばれるものが多数含まれ、遺跡の内容や規模を考えるうえで大変参考になるものでした。

熊登遺跡は土砂採取工事に伴い、昭和50年に朝日村教育委員会が発掘調査を実施し、縄文時代後期中葉から晩期前葉(約3500〜3000年前)の遺跡であることが報告されています。熊登集落の東側には土砂採取前は道路から



▲熊登遺跡遠景と出土品▼



10m以上高い段丘面が広がり、遺跡が立地していました。しかし発掘調査時にはすでに水田の造成によって削平されていたため、道路に近い縁辺部及び斜面のみが調査されました。ダム建設で調査された奥三面遺跡群の例と同じように、平坦な段丘面に住居跡やお墓などが集まる集落が展開していたものと推測され、調査された斜面部は土器捨て場と呼ばれる廃棄場で多量の遺物が出土する結果となりました。

祭祀に関係する出土品が質量ともに充実していることから、ある程度長期に渡って集落が営まれていたことが想定され、同じ時期の奥三面の元屋敷遺跡や早稲田の古四王林遺跡と並んで、この地域における中心的な集落遺跡だったと考えられます。なお、調査で出土した出土品は縄文の里朝日に保管展示されています。

INFORMATION

料理教室参加者募集!



まち協では初めてのスイーツ作りとしてロールケーキを企画しました。みんなで楽しく作って食べて交流も深めましょう。ケーキに合うコーヒーも準備しますのでお楽しみに。

日時 1月26日(日)9時から **参加費** 500円
会場 総合文化会館調理室
講師 村山優子先生
内容 ロールケーキ作り
申込み 先着20人まで1月17日(金)までにお申し込みください。



フォトコンテストで田んぼアートをモチーフにした作品が!

10月20日(日)、あさひまつりの会場で第3回あさひフォトコンテストの表彰式が行われ、応募数32点のうちグランプリ、準グランプリなどの受賞者に賞状と副賞が授与されました。残念ながら今回は館腰地域からの受賞者はありませんでしたが、田んぼアートをモチーフにした山辺里の小田ゆりさんの「夏休みの思い出」が特別賞を受賞しました。来年も田んぼアート作品の応募が増えるように図柄を工夫したいと思います。また、来年はぜひ館腰を素材にした作品をたくさん応募してください。作品は現在朝日支所、その後朝日きれい館に展示される予定です。

編集後記



令和元年ももうすぐ終わり。最初は、れ・い・わ?って感じでしたが、最近のパソコンでは「れ」と打ち込んだ時点で、「令和元年」まで予測変換が出てきます。今年は全国を襲った風水害、渋野日向子の全英女子オープン優勝、ラグビーW杯日本大会の盛り上がりで予測できないことがおりましたが、一番は6月18日の新潟・山形地震でした。「令和2年」は、予測できないようなことだけがあることを願います。(総務広報部会 Y.N)

たてこし 館腰地域まちづくり通信 29号
[2019年12月15日発行]

発行：館腰地域まちづくり協議会
事務局：〒958-0292 新潟県村上市岩沢 5611 番地
(村上朝日支所 地域振興課内) Tel.0254-72-6881
mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
Facebook や HP でも活動の様子を公開しています
Facebook <https://www.facebook.com/tatekoshi>
HP <http://www.city.murakami.lg.jp/site/tatekoshi/>





今年の田んぼアートも
稲刈りイベントで無事終了！

9/28
(土)

産業振興部会 貝沼 二美子

6月の田植えにはじまり、大勢の人の目を楽しませてくれた田んぼアート。「トラクターに乗ったパンダ」も9月28日に稲刈りの日を迎えました。地元小学生のイベントと重なって、昨年よりも参加者が少なかつたものの、中には荒川地区から親子孫3代で参加された家族もあり、和気あいあいのうちに作業を終了することができました。稲刈り後には、役員が作ったおにぎり、どさん子汁などを食べながら交流を深め、最後にお楽しみくじ引きで大いに盛り上がり、無事イベントが終了しました。

参加された方々の「来年もぜひ参加したい」という言葉が役員にとっては何よりも嬉しく、楽しい一日となりました。来年も引き続き「田んぼアート」を予定しています。



晴天の中、開催されたあさひまつりで「半殺し焼き」と「朝日豚焼肉」を出店。また、軽トラ市ブースでは卵焼き、笹団子、大福、ほおづきの工芸品などを販売しました。うるち米9升分、325本を完売した半殺し焼きは、「おいしかったので今年も買いにきた。」と馴染みの方もいれば、「半殺し焼きってなに？」と足を止めて買われる方もいて、出店を重ねるごとに、その名と味が徐々に広まりつつあります。

一方、朝日豚焼肉チームは産業振興部会有志が担当。炭火焼のいい香りが会場に充満し、用意した豚肉35キロがお昼の時間帯で完売となりました。軽トラ市ブースの卵焼きは、卵15キロを用意。開始から注文が殺到し、予約であったという間に売り切れ状態に。お客さまの笑顔も見られ、大満足の日でした。



10/20
(日)

恒例のあさひまつりで
半殺し焼き325本を完売！

総務広報部会長 高橋 慎

晴天の中、開催されたあさひまつり。館腰まち協からは、「半殺し焼き」と「朝日豚焼肉」を出店。また、軽トラ市ブースでは卵焼き、笹団子、大福、ほおづきの工芸品などを販売しました。

うるち米9升分、325本を完売した半殺し焼きは、「おいしかったので今年も買いにきた。」と馴染みの方もいれば、「半殺し焼きってなに？」と足を止めて買われる方もいて、出店を重ねるごとに、その名と味が徐々に広まりつつあります。

一方、朝日豚焼肉チームは産業振興部会有志が担当。炭火焼のいい香りが会場に充満し、用意した豚肉35キロがお昼の時間帯で完売となりました。軽トラ市ブースの卵焼きは、卵15キロを用意。開始から注文が殺到し、予約であったという間に売り切れ状態に。お客さまの笑顔も見られ、大満足の日でした。

9/7
(土)

第3回「竹あかりたてこしの夕べ」開催
学校が2千本の竹灯籠で幻想的な世界に！

歴史文化副部会長 齋藤 純市



第3回「竹あかりたてこしの夕べ」が、9月7日に開催されました。本年は、小川小学校と三面小学校が統合となり、三面まち協と小川小学校に共催していただきました。当日は天候にも恵まれ、昨年の2倍の182名の参加者があり、荒川地区から見に来てくれた方もおられました。校庭には、田んぼアートで描画したパンダがトラクターに乗車した姿を竹灯籠で表現し、昨年より千本多い2千本を使用しました。作業は午前中に作図を行い、午後から竹灯籠の搬入と配置を行いました。暑い中で協力いただいた皆様に感謝いたします。

今年度は、竹灯籠づくりで小学生と保護者が作った素敵なデザイン作品も展示され、参加者の目を引きました。来年も竹灯籠の数を増やし、幻想的で魅力ある行事にしていきたいと思えます。地域の皆様には、田んぼアート同様に今後ともご協力のほどお願いいたします。